



知 自ら学ぶ意欲を高め、よく考える人となる
情 思いやりをもち、夫に高め合う人となる
意 強じんな意志をもち、最後までやり抜く人となる
体 勉労を尊び、たくましい心身を鍛える人となる

本年度の重点目標 自ら考え 共に学び合い 協働する生徒の育成

～生徒の成長を 保護者・地域・教職員で
共に喜び合える教育活動の充実を目指して～

キーワード 「認める」「ほめる」「生かす」

前期学校評価アンケート結果について（保護者）※7月実施



7月、保護者の皆様方にご協力いただいた「学校評価アンケート」の結果をまとめました。今回もアンケートの回収率がほぼ100%となり、保護者の皆様のご協力に深く感謝いたします。この結果を後期の学校改善に生かしていきます。

学校評価アンケートは、昨年度、大きく様式を変更し、質問項目も厳選して2年目となりました。各項目について、昨年度の結果と比較することができるようになっています。昨年度と比較すると、大きく変動しているものではなく、設問③以外は、どの項目も達成率が80%を超えており、昨年度より微増している項目が多く見られる結果となりました。

若干、他の項目と比較して数値が落ちているのが、③の「家庭学習」についてです。今年度、毎日の家庭学習提出率は、ほぼ100%となってはおりますが、お子様が家庭学習に取り組んでいる姿が見えづらいようです。家庭学習の内容的には、ワークのような“一問一答型”的な取組が多いため、苦手分野に集中して取り組んだり、深く思考したりした内容となるよう、働きかけを行っていきます。

同様のアンケートを生徒、教職員も行っており、保護者を含めて三者のアンケート結果を比較しながら、左下の「後期学校改善の重点」を教職員で確認しております。全校生徒一人一人が、充実した学校生活を送ることができるよう、保護者の皆様や地域と連携し、学校運営を行っていきますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

<保護者記述欄より>

- 勉強が苦手な生徒のために工夫をしてほしい。
→宿休みや放課後を使った補充学習、個別学習を実施しています。今後も個に応じた指導を充実します。
- 毎日のデイリーYへのコメントや、子どもたちの姿を気にかけての対応が有り難い。
→ありがとうございます。今後も生徒一人一人を教職員の複数の目ので見守っていきます。お子様のことでも気になることは些細なことでもご連絡ください。
- 学校からの便りを子どもが親に見せてこない。
→毎週、各学級で通信を発行しています。学校でも渡すよう話していますが、ご家庭でも声かけをお願いします（週の最終日に発行する学級が多いです。）
- 学校外でマスクをしていない生徒を見かける。
→登下校の際は、生徒間の距離を確保できればマスクをしなくてもよい（熱中症対策）と指導しています。ご家庭でも、特に外出の際などの感染症対策について話題にしてみてください。

後期 学校改善の重点

- 1 授業改善
 - ・「学力・体力向上プラン」実施と、取組の検証による柔軟な改善
 - ・「指導と評価の一体化」による3観点の見取りとその方法の研修
 - ・学校研究主題の視点を意識した授業改善の実施
- 2 家庭学習
 - ・家庭学習の「自立」を目指した取組（「やらなければ」からの脱却）
 - ・家庭学習の質の向上（生徒会活動との連携、ICT端末の活用）
- 3 自己肯定感
 - ・3年生のリーダーシップ、1、2年生の役割を明確にした学校行事、生徒会活動、部活動の充実
- 4 道徳
 - ・教員の「一人一道德授業」による多方面からの指導の充実
 - ・重点項目が学校生活の中で実感できる取組、生徒への関わり方の工夫